

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第2部門第6区分  
 【発行日】令和4年5月16日(2022.5.16)

【国際公開番号】WO2019/211798  
 【公表番号】特表2021-526488(P2021-526488A)  
 【公表日】令和3年10月7日(2021.10.7)  
 【出願番号】特願2021-510567(P2021-510567)  
 【国際特許分類】

*B 6 5 D 30/22(2006.01)*

*B 6 5 D 33/14(2006.01)*

*B 6 5 D 33/25(2006.01)*

*B 6 5 D 30/16(2006.01)*

*B 6 5 D 30/10(2006.01)*

10

【FI】

B 6 5 D 30/22	E
B 6 5 D 33/14	A
B 6 5 D 33/25	A
B 6 5 D 30/16	A
B 6 5 D 30/16	F
B 6 5 D 30/10	Y

20

【手続補正書】

【提出日】令和4年5月2日(2022.5.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

30

【請求項1】

第1および第2の対向する本体パネルと、第1および第2の対向する側部ガセットと、底部ガセットと、複数の内部ガセットと、を含むパウチ形成構造であって、前記底部ガセットは、前記第1の本体パネルと前記第2の本体パネルとの間に広がり、前記底部ガセットは、前記第1および第2の側部ガセットの間にも広がり、前記第1および第2の側部ガセットの各々は、前記第1の本体パネルおよび前記第2の本体パネルへ接合され、前記複数の内部ガセットの各々は、前記第1の本体パネルおよび前記第2の本体パネルへ接合され、前記複数の内部ガセットの各々は、前記第1の側部ガセットと前記第2の側部ガセットとの間に位置する、パウチ形成構造を備える、ガセット付きスタンドアップフレキシブルパウチであって、

40

前記複数の内部ガセットは、前記スタンドアップパウチの内部を複数の区画に分割し、前記スタンドアップフレキシブルパウチは、直立形態において前記底部ガセットにより平底が形成されるように構成され、前記平底は、前記第1および第2の本体パネルの間に広がり、前記平底はさらに、前記第1および第2の側部ガセットの間にも広がり、前記平底は、内面と外面を有し、前記平底の前記外面の全体は、直立形態にあるときに平坦な表面に接触するように構成され、

前記スタンドアップフレキシブルパウチは、さらに、前記底部ガセットの反対側に上部を備え、前記上部は少なくとも1つの再開閉可能なジッパーを有する、スタンドアップパウチ。

【請求項2】

50

前記スタンドアップフレキシブルパウチは、ちょうど2つの区画を形成する、請求項1に記載のスタンドアップパウチ。

【請求項3】

前記スタンドアップフレキシブルパウチは、少なくとも3つの区画を形成する、請求項1に記載のスタンドアップパウチ。

【請求項4】

前記上部は、少なくとも2つの再開閉可能なジッパーと、脆弱な線とを有する、請求項1に記載のスタンドアップパウチ。

【請求項5】

前記パウチ形成構造は、少なくとも1つの脆弱な線を含み、前記少なくとも1つの脆弱な線は、前記第1の本体パネルから前記底部ガセットを巡って前記第2の本体パネルまで広がり、前記少なくとも1つの脆弱な線は、前記パウチ形成構造を切り離して少なくとも2つの別個のパウチにするうえで役立つ、請求項1に記載のスタンドアップパウチ。 10

【請求項6】

前記スタンドアップフレキシブルパウチは、ポリマー材料を含む、請求項1に記載のスタンドアップパウチ。

【請求項7】

前記スタンドアップフレキシブルパウチは、前記複数の内部ガセットの第1の内部ガセット、第2の内部ガセット、前記底部ガセットおよび前記上部の間に密閉された空間を形成している、請求項1に記載のスタンドアップパウチ。 20

【請求項8】

第1のサイドと第2のサイドとを有するフィルムシートを用意することと、前記フィルムシートを折り畳むことにより、底部ガセットを形成することとあって、前記フィルムシートは前記底部ガセットの反対側に開端を有する、底部ガセットを形成することと、

前記フィルムシートの前記第1および第2のサイドの間に、第1および第2の側部ガセット形成材料を配置することと、

前記フィルムシートの前記第1および第2のサイドの間に、第1および第2の内部ガセット形成材料を配置することと、

前記第1および第2の側部ガセット形成材料を切断することにより、第1および第2の側部ガセットを形成することと、 30

前記第1および第2の側部ガセットを、前記第1のサイドおよび前記第2のサイドの内面へシールすることと、

前記内部ガセット形成材料を、前記第1のサイドおよび前記第2のサイドの内面へシールすることにより、複数の内部ガセットを形成することと、

少なくとも1つの脆弱な線を形成し、前記少なくとも一つの脆弱な線は、前記底部ガセットの周りの第1の側面から第2の側面まで広がり、

少なくとも2つの再開閉可能なジッパーを備え、前記少なくとも2つの再開閉可能なジッパーは、前記底部ガセットの反対側の上部に配置することと、

を包含する、ガセット付きスタンドアップフレキシブルパウチを形成する方法とあって、前記切断およびシールの後、前記複数の内部ガセットにより、前記スタンドアップフレキシブルパウチの内部は複数の区画に分割されており、 40

前記少なくとも1つの脆弱な線は、前記パウチ形成構造を切り離して少なくとも2つの別個のパウチにするうえで役立つ、前記スタンドアップフレキシブルパウチは、直立形態において前記底部ガセットにより平底が形成されるように構成され、前記平底は、前記第1および第2の本体パネルの間に広がり、前記平底はさらに、前記第1および第2の側部ガセットの間にも広がり、前記平底は、内面と外面を有し、前記平底の前記外面の全体は、直立形態にあるときに平坦な表面に接触するように構成される、方法。

【請求項9】

第1のサイドと第2のサイドとを有するフィルムシートを用意することと、 50

前記フィルムシートを折り畳むことにより、底部ガセットを形成することであって、前記フィルムシートは前記底部ガセットの反対側に開端を有する、底部ガセットを形成することと、

前記フィルムシートの前記第1および第2のサイドの間に、第1および第2の側部ガセット形成材料を配置することと、

前記フィルムシートの前記第1および第2のサイドの間に、第1および第2の内部ガセット形成材料を配置することと、

前記第1および第2の側部ガセット形成材料を切断することにより、第1および第2の側部ガセットを形成することと、

前記第1および第2の側部ガセットを、前記第1のサイドおよび前記第2のサイドの内面へシールすることと、 10

前記第1および第2の内部ガセット形成材料を、前記第1のサイドおよび前記第2のサイドの内面へシールすることにより、第1および第2の内部ガセットを形成することと、

を包含する、ガセット付きスタンドアップフレキシブルパウチを形成する方法であって、少なくとも一つの脆弱な線を形成することであって、前記少なくとも一つの脆弱な線は、前記底部ガセットの周りの第1の側面から第2の側面まで広がり、

少なくとも2つの再開閉可能なジッパーを備え、前記少なくとも2つの再開閉可能なジッパーは、前記底部ガセットの反対側の上部に配置され、

前記切断およびシールの後、前記第1および第2の内部ガセットにより、前記スタンドアップフレキシブルパウチの内部は少なくとも3つの区画に分割されている、 20

前記少なくとも一つの脆弱な線は、前記パウチ形成構造を切り離して少なくとも2つの別個のパウチにするうえで役立ち、前記スタンドアップフレキシブルパウチは、直立形態において前記底部ガセットにより平底が形成されるように構成され、前記平底は、前記第1および第2の本体パネルの間に広がり、前記平底はさらに、前記第1および第2の側部ガセットの間にも広がり、前記平底は、内面と外面を有し、前記平底の前記外面の全体は、直立形態にあるときに平坦な表面に接触するように構成される、方法。

【請求項10】

前記スタンドアップフレキシブルパウチは、ポリマー材料を含む、請求項8または9に記載の方法。

【請求項11】

少なくとも2つの再開閉可能なジッパーの各々がスライダーを含む、請求項8または9に記載の方法。

30

40

50